

～医療DXおよびICT連携の取り組みについて～

当ステーションでは、住み慣れたご自宅でより安心して過ごせるよう、デジタル技術（医療DX・ICT）を活用した情報連携に取り組んでいます。厚生労働省の基準に基づき、以下の体制を整えています。

1. 医療DX推進体制（訪問看護医療DX情報活用加算）

質の高い医療を提供するため、以下の体制を整備しています。

- **オンライン資格確認の実施:** 居宅同意取得型のシステムを活用し、正確な診療・薬剤情報を取得・活用しています。
- **マイナ保険証の利用促進:** データ連携を通じた安全な医療提供に取り組んでいます。
- **電子請求の実施:** 訪問看護療養費等のオンライン請求を行っています。

2. ICTを活用した情報連携体制（訪問看護医療情報連携加算）

地域の医療機関・介護事業所との多職種連携を深めるため、以下の体制を構築しています。

- **情報共有システム:** 連携機関と一元管理されたシステムを活用し、安全に診療情報を共有・保管しています。
- **迅速な連携:** ICT活用により、急な体調変化時なども常時確認可能な環境を整え、迅速な対応を可能にしています。
- **安全管理の徹底:** 厚生労働省のガイドラインに基づき、個人情報保護と安全な通信を確保しています。

【活用ICTツール】 MCS

【主な連携機関】

- **医療機関:** 悠翔会在宅クリニックみもみ、わかさクリニック津田沼、黒砂台診療所
悠翔会在宅クリニック稲毛、みはま在宅クリニック
あさがおクリニック稲毛院、よねづレモンクリニック
医療法人社団白羽会 つばさ在宅クリニック、ゆずり葉ホームクリニック

今後も地域ネットワークを活かし、皆様一人ひとりに寄り添った温かい訪問看護を提供してまいります。

【令和8年6月1日】

訪問看護ステーション名：ドットライフ 幕張（訪問看護・リハビリ）

お問い合わせ先：043-239-7206



（訪問看護・リハビリ）